

一校一国 (地域) 運動事業

平成27年度から、市内小中学校で「一校一国 (地域) 運動」の学習がスタートしました。この学習は、子どもたちが将来、グローバル社会で活躍できる力を育てるために、英語教育の充実等とともに、市全体で取り組む国際教育の推進事業です。



平成27年度 各学校の取組の様子から

(1) 成東中学校 ニュージーランド

- ◇テーマ
「日本とは異なる
ニュージーランドについて学ぶ」
- ◇総合的な学習の時間
- ◇実施日
1月21日 (木)



成東中学校

(2) 松尾中学校 中華人民共和国

- ◇テーマ
「中国を知ることで、日本を学ぶ」
- ◇総合的な学習の時間、短学活
- ◇実施日
3月17日 (木)



松尾中学校

集まれ!

2016年度参加者募集!

「ジュニアウインズ」& 「ミュージカルレッスン」

参加費、練習日程など詳細は
成東文化会館までお問い合わせください。

「ジュニアウインズ」 (管・打楽器連続講習会)

楽器の取り扱い、指使いから
模範演奏まで丁寧に学ぶことが
できます。
対象、小学生・中学生及び顧
問の先生方、保護者(見学可)。



「ミュージカルレッスン」

小学生から高校生まで、ミュ
ージカルや演劇に興味のある
方大募集。初心者大歓迎。
初回見学可能。月3回程度
開催予定。



●問合せ先：成東文化会館 Tel.0475-82-5222

スポーツ推進委員委嘱

4月16日(土)に山武市役所においてスポーツ推進委員の委嘱状交付式が行われました。

28人のスポーツ推進委員は、スポーツの振興のため、市と地域をつなぐ重要な役割を担っています。



睦岡小学校体育館 改修工事が完了しました

老朽化が進んでいた睦岡小学校体育館の屋根や床等を改修する工事が平成28年1月に完了しました。

また、アリーナ部分の照明を明るく消費電力の少ないLEDに変更しました。



さんむスポーツフェスタ

家族みんなで軽スポーツを楽しんでみませんか? 全種目参加費は無料です!

- 開催日：6月26日(日)
- 種目：パークゴルフ、ノルディックウォーキング、ヨガ、ソフトバレーボール
- 対象：山武市在住・在勤者
- 申込方法：参加申込書に必要事項を記入のうえ、スポーツ振興課に提出 (fax・mail可)
- 申込期間：5月10日(火)～5月27日(金)
※詳細は広報さんむ5月号で御確認ください。
- 問合せ先：スポーツ振興課 Tel.0475-80-1461

初心者からの読み聞かせ講座

- 日程：①6月3日(金)・10日(金) 9:30～11:30
②6月4日(土)・11日(土) 13:30～15:30
- 場所：成東文化会館視聴覚室
- 対象：学校等で読み聞かせボランティアをしている方・読み聞かせに興味のある方等
- 内容：1日目 本の選び方や持ち方など
2日目 読み聞かせの練習
※①②とも同じ内容です。
- 申込先：成東図書館 Tel.0475-80-2299



山武市教育委員会
広報紙

懸け橋

平成28年5月1日
第7巻 第1号
(年4回発行)



入学式



4月7日(木)市内の中学校で平成28年度入学式が行われました。成東中学校84名、成東東中学校100名、山武中学校80名、山武南中学校62名、蓮沼中学校28名、松尾中学校78名の生徒の皆さんが入学しました。新入生の皆さんは、家族や先生、上級生に見守られながら、新たな学校生活の第一歩を踏み出しました。山武中学校の入学式では、新入生を代表し蕨宗一郎さんが、誓いの言葉を述べました。



山武市教育委員会の
ホームページのQRコード

【発行元】山武市教育委員会 教育総務課 Tel.0475-80-1431 メール kyoikusomu@city.sammu.lg.jp
〒289-1324 千葉県山武市殿台 279 番地 1 Fax.0475-80-1400 ホームページ http://www.city.sammu.lg.jp/site/kyouikuinkai/

おめでとう

栄養教諭の立場から、児童生徒の心身の健康・安全を、「食育」の推進をとおして実践した功績が認められ、山武市立成東小学校の猪野真理子栄養教諭が平成27年度文部科学大臣優秀教員として表彰されました。



市長との懇談会



市役所で市長と山武北小の6年生が、地域の魅力創生やグローバル化など市が取り組んでいる政策について活発な意見交換を行いました。児童にとって「自分達がこれから出来ることは何か」を考える良い機会となりました。(2月9日)

山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画(案)に関する意見を聴く会の結果

2月6日、7日、21日の3日間で、保護者、地域にお住いの方々を対象に、中学校区単位で山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画(案)に関する意見を聴く会を開催しました。

133人の方が参加され、その中で寄せられた意見の一部と教育委員会の考えをお知らせします。



基本計画(案)の考え方

小学校→複式学級の解消

・複式学級になっている学校及び複式学級が見込まれている学校の統合を優先します。
・それ以外の学校は、当面の間存続し、小規模校の課題解決に努めます。

中学校→学校運営の改善

・単学級の解消、部活動の活性化、教員配置の充実を念頭におき、生徒数を勘案し優先的に統合を進めます。

多くの友だちとふれあうことのできる環境づくり

今後の社会の変化に対応する力を身につけるために、多くの友だちとふれあい、多様な価値観、協調性を育み、子どもたちの学びを広げることにより、「多くの意見を聞き、自分の意見を言える子ども」、「自分とは違う価値を知り、自分自身を深く理解する子ども」を目指します。

◆規模適正化・適正配置関連
Q 教育委員会で山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本方針を素案から成案にするにあたり、どのようなところを修正したのか。
A 小学校に関してはきめ細やかな教育が出来るメリットや、地域の実情等を考慮して、複式学級を有しない6学級を下限の学級数としたところが大きな修正点となります。

◆教育施策関連
Q 国際社会の前に、まず自国の文化、社会、地域との交流を学び、伝統文化を大事にするような心を育てる教育が必要であると考えます。
A 地域を知り、日本を知り、日本の文化を根源としながら、並行してグローバル教育も行い、子ども達の学びを広げ、たくましく生きる力を育むための取り組みを推進してまいります。
◆施設関連
Q 山武南中を改修して小学校をつくるというところで、今ある小学校をなぜ使わないのか。
A 山武南中の校舎は比較的新しく、敷地も広いことから、例えば、スクールの乗降場などが確保しやすいこと等、また日向小と山武西小の間に位置しているため、通学距離や通学時間も平均化されたと考え、山武南中の校舎を改修し、2校を統合する案となっております。

◆就学・通学関連
Q 統合が分かっていいるのなら、事前に就学指定校を変更したいという方もいるかと思うが、どのような対応をするのか。
A 統合準備専門部会等で、様々なご意見をいただきながら、進めていきたいと考えております。
◆その他
Q 意見を聴く会の参加者が少ない。意見のある方はもっといるはずである。今後はどのような対応をしていくのか。
A 前期計画に統合予定の学校を対象に、説明会を実施したいと考えております。

山武市内の小中学校紹介

山武南中学校

山武南中学校は平成10年、山武中学校より分離して開校しました。周囲を緑に囲まれた自然豊かな高台にあります。現在、生徒数は200人ほどで以前の半分以下になってしまいました。そんな南中が誇れることを3つ紹介します。

- 1. すばらしい環境
春には桜が咲きほこり、冬も周りの木々は緑や紅葉色で染まり、見ているだけで心が安らぎます。また、清掃を一生懸命やる生徒が多いので、校舎内もたいへんきれいです。
- 2. すてきな歌声
「これだけの人数しかいないのに、こんなに体育館に響くのか」と感じるほど、すばらしい歌声が行事等で響き渡ります。特に「歓喜の歌」を歌って、4月に新入生を迎え、3月に卒業生を送り出す様子は圧巻です。
- 3. 盛んな部活動
27年度は夏の郡総体でサッカーと女子バスケの団体2種目で優勝。秋には女子バスケが県で3位入賞。マーチングバンドは県予選を突破し、関東大会に進出しました。

どの部活動も日々練習に励み、精一杯活動しています。



緑海小学校

緑海小学校は「確かな学力と、豊かな心を備えた、たくましい児童の育成」を目標に、みんな仲良く明るく楽しい学校を目指しています。毎年、秋には「学校・家庭・地域社会との交流を深め、開かれた学校づくりを推進する」ことを目的として、「みどりみふれあいまつり」を実施しています。年度ごとに、実行委員会が企画した体験活動を行っています。(昨年度は11団体14ブース)

主な内容は、児童の発表やPTAによる模擬店販売、そして地域の方々等による茶道や太巻き寿司づくりの体験、かわいいお手玉づくり、ふれあい動物園などです。子どもたちは「今年はグラウンドゴルフに挑戦する」「縄文アクセサリーを作りたい」など、自分のお気に入りのブースで友達と様々な体験を楽しんでいます。この事業は平成13年度から行われ、緑海小学校の良き伝統の一つとなっています。

今後、子どもたちが元気に登校し、楽しく生き生きと学ぶ学校をつかっていきたいと思ひます。



松尾小学校

松尾小学校では、学年間の交流がとても盛んです。1学期の新入生歓迎遠足を始めとして、各行事では1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生がペアになることが多く、上級生が下級生を上手にリードしています。また、学年混合の縦割り班による催しも数多くあります。例えば、業間の休み時間に行う長縄跳びや全校をあげてのレクリエーション大会です。このレクリエーション大会では、子どもたち自身が企画し作りあげたさまざまなアトラクションに、班のメンバーが力を合わせて挑戦し、得点を競います。こうした活動をとおして、優しい心をもった、面倒見のよい松尾小学校の児童が育まれます。

そして、6年生は卒業を間近に控えた3月に、下級生と給食や昼の遊びをともにします。下級生は、優しいお兄さんお姉さんの姿から大切なことを受け継いでいくのです。

